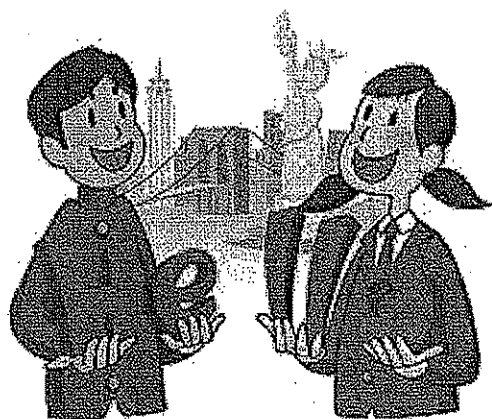
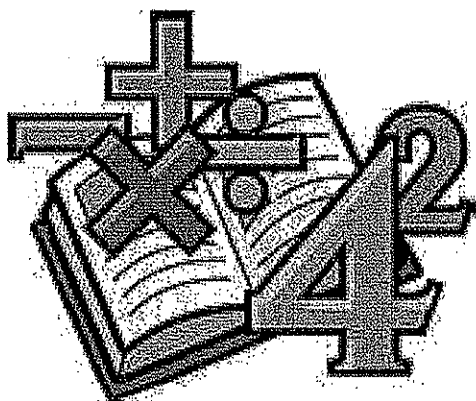


平成25年度

「考える力」をはぐくむ教科指導改善研究会

実践記録集



平成26年3月

置賜教育事務所

平成25年度「『考える力』をはぐくむ教科指導改善研究会」実践記録集目次

■平成25年度「『考える力』をはぐくむ教科指導改善研究会」関係資料

・実施要項	1
・教科研究会名簿	2
・学習指導案・授業構想案作成にあたって	3

■学習指導案

《国語科》

・第3学年国語科学習指導案	米沢市立上郷小学校	教諭 峯 あつ子	5
・第2学年国語科学習指導案	白鷹町立西中学校	教諭 八木 千佳	9

《算数科・数学科》

・第5学年算数科学習指導案	米沢市立南部小学校	教諭 野本 雅士	14
・第6学年算数科学習指導案	長井市立西根小学校	教諭 平田 律子	18
・第1学年数科学習指導案	高島町立第三中学校	教諭 多勢千鶴子	25

《英語科》

・第1学年英語科学習指導案	南陽市立沖郷小学校	教頭 遠藤 宏子	30
・第3学年英語科学習指導案	長井市立長井南中学校	教諭 丸川 利英	35
・第2学年英語科学習指導案	高島町立第一中学校	教諭 清水 良之	39

「平成25年度『考える力』をはぐくむ教科指導改善研究会 実践記録集」

・発行日；平成26年3月

・発行元；置賜教育事務所指導課

平成25年度「『考える力』をはぐくむ教科指導改善研究会」実施要項

置賜教育事務所

1 ねらい

すぐれた授業実践を行っている管内教員(教科研究員)と置賜教育事務所指導主事が協働しながら「考える力」をはぐくむ教科指導改善に向けた研究を進め、その成果の提案を通して、管内及び県内の学校の授業改善に資する。

2 方針

- (1) 教科研究員と置賜教育事務所指導主事が、教科毎に教科研究プロジェクトチームを組織し、教科指導改善に向けた研究を進める。
- (2) 教科研究プロジェクトチームは、「おきたまの教育—学校教育指導の重点」や小中連携の視点を踏まえながら、授業を通して教科指導改善策を提案する。

3 研究計画

- (1) 管内の実態を分析し、「おきたまの教育—学校教育指導の重点」や小中連携の視点を踏まえながら、教科指導改善の視点を明確にする。
- (2) 学習指導研修会において、教科指導改善の視点に基づいた授業の提案を行い、参会者との意見交換を通して教科指導改善策を整理する。
- (3) アドバイザー(学識経験者に依頼予定)からの指導・助言も受けながら、教科指導改善策をまとめ、研修会や「情報おきたま」等で提案する。

4 研究日程

	期 日	会 場	内 容
(1)	5月31日(金)	置賜総合支庁西庁舎 (長井市)	○研究のねらい・年間予定の説明と、研究計画の立案 ○管内の実態の分析と、教科指導改善の視点の確認
(2)	6月～10月	置賜総合支庁西庁舎	○教科指導改善の視点に基づいた学習指導案等の検討
(3)	9月～11月	教科研究員所属校 (学習指導研修会会場校)	○学習指導研修会で教科指導改善の視点に基づいた授業の提案と、参会者との意見交換
(4)	9月～2月	置賜管内公共施設等	○本研究に係る提案・講演等
(5)	1月23日(木)	置賜総合支庁西庁舎	○実践発表・交流、教科指導改善策等の整理 ○本研究に係る講義等

5 実施にあたって

- (1) 今年度は、国語科(主に中学校)、算数科(主に小学校)、外国語(主に中学校)において、各3名程度の教科研究員を委嘱する。委嘱にあたっては、小中連携の視点も踏まえながら、市町教育委員会と協議をしながら進めていく。
- (2) 学習指導研修会で、教科研究プロジェクトチームで検討した学習指導案に基づいた授業の提案を行う。特に、学習指導案を作成する際には、「おきたまの教育」の重点と併せて、今年度は、単元を通して児童・生徒の「興味・関心」を喚起することに留意していく。
- (3) 本研究に係る教科研究員の旅費は、別枠とする。なお、本研究の成果の提案等を、他の事業との関連で行う場合も、予算の範囲内で同様の扱いとする。
- (4) 研究を進めるにあたり、以下の資料を活用する。
 - ・『言語活動の充実に関する指導事例集』(文部科学省 平成23年10月)
 - ・『評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料』(国立教育政策研究所 平成23年11月)

平成25年度 「考える力」をはぐくむ教科指導改善研究会」名簿

■小学校算数科チーム

氏名	所属・職名	備考
野本 雅士	米沢市立南部小学校 教諭	
平田 律子	長井市立西根小学校 教諭	
多勢 千鶴子	高畠町立第三中学校 教諭	

■中学校国語科チーム

氏名	所属・職名	備考
峯 あつ子	米沢市立上郷小学校 教諭	
我妻 早苗	川西町立川西中学校 教諭	
八木 千佳	白鷹町立西中学校 教諭	

■中学校外国語科チーム

氏名	所属・職名	備考
遠藤 宏子	南陽市立沖郷小学校 教頭	
丸川 利英	長井市立長井南中学校 教諭	
清水 良之	高畠町立第一中学校 教諭	

■置賜教育事務所

氏名	所属・職名	備考
土屋 正人	置賜教育事務所 副所長 兼 指導課長	
設楽 由加利	置賜教育事務所 主任指導主事	
船山 恒	置賜教育事務所 指導主事	本研究会担当
太田 和広	置賜教育事務所 指導主事	小学校算数科チーム担当
大友 信昭	置賜教育事務所 指導主事	中学校国語科チーム担当
田畑 広志	置賜教育事務所 指導主事	中学校外国語科チーム担当
江村 剛	置賜教育事務所 指導主事	中学校外国語科チーム担当
色摩 彰彦	置賜教育事務所 指導主事	中学校国語科チーム担当
酒井 吉幸	置賜教育事務所 指導主事	小学校算数科チーム担当

『考える力』をはぐくむ教科指導改善研究会
学習指導・授業構想案の作成にあたって

置賜教育事務所

1 教科指導改善策の視点（授業に盛り込む要素）

「考える力」をはぐくむ授業の実践にあたっては、学習指導要領の趣旨に基づき、特に以下の視点に留意しながら進めていく。

(1) 中学校国語科

- ・付きたい力を明確にした単元を貫く言語活動の工夫

(2) 小学校算数科

- ・基礎的・基本的な知識及び技能の“活用”を図る学習指導の工夫

(3) 中学校外国語

- ・主体的に学び、コミュニケーションを豊かにする言語活動の工夫

(4) 各科共通

- 思考力・判断力・表現力等の育成につなぐ言語活動
 - ・付きたい力にふさわしい言語活動
- 単元全体を見通した指導、1単位時間の指導内容の重点化
 - ・単元を通して児童・生徒の「興味・関心」を喚起
 - ・児童・生徒にとって自ら学び、課題を解決していく学習の過程
- 指導と評価の一体化を図る
 - ・評価計画（評価規準と方法等）の明記

2 学習指導案・授業構想案の様式

(1) 学習指導案

- ・学習指導研修会での授業者は、学習指導案を、A4判4枚程度で作成する。
- ・各校の学習指導案の形式に準じるが、以下の《様式例》を参考にしながら作成する。その際、提案が見える、簡潔な表現を心がける。

《様式例》

【1, 2枚目】

1 単元名

2 単元目標

- ・学習指導要領の内容や、『評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料』（国立教育政策研究所）の「評価規準に盛り込むべき事項」等に基づき、単元目標を設定する。

3 教材について

- ・本単元で指導する内容について、特徴的な点を中心に、簡潔な表現で記載する。

4 児童（生徒）について

- ・本単元で指導する内容に関わる点を中心に、簡潔な表現で記載する。

5 指導にあたって

- ・学習指導要領の内容（国語の場合は、言語活動例も）を記載することで、本単元で指

導する内容を明確にする。

- ・各教科の「教科指導改善策の視点」《(4) 各科共通を除く》に従い、指導にあたって特に留意する点を、簡潔な表現で記載する。

【3枚目】

6 単元の指導と評価の計画

- ・各時間の「学習活動」「評価の観点・評価規準・評価方法」等を記載する。記載にあたっては、『評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料』（国立教育政策研究所）を参考にする。
- ・単元目標に基づき、単元全体の指導内容を見通した上で、各時間の指導内容を重点化する。よって、評価の観点・評価規準は、各時間1つ程度の設定とする。

《記載例》

時間	学習活動	【評価の観点】評価規準（評価方法）
1	<ul style="list-style-type: none"> ・「税金の使い道」から政治の動きには様々あることを知る。 ・「人口ピラミッド」から高齢化社会の課題を話し合う。 	<p>【関】市の高齢者福祉の取組に関心を持つようとしている。（発言の内容や話し合いの様子）</p>

【4枚目】

7 本時の指導

(1) 目標

- ・『考える力』をはぐくむ教科指導改善研究会の趣旨に合った時間を選ぶ。

(2) 指導過程

- ・「指導上の留意点」には、児童生徒のつまずきに対する手立て・更に伸ばすための手立てを記載する。

《記載例》

学習活動、[○] 主な発問、[・] 期待する反応	[・] 指導上の留意点、[☆] 評価（方法）
<p>1 画用紙を留めるのに必要な磁石の個数を求める。</p> <p>○1枚の画用紙を4つの磁石で留めます。画用紙・・・</p> <p>・4×x</p>	<p>・実際に画用紙と磁石を用いながら確認する。</p>
2	

(2) 授業構想案

- ・授業者以外の教科研究員は、授業構想案（上述「学習指導案」様式例 1単元名、2単元の目標、5指導にあたって、6単元の指導と評価の計画）を、A4判2枚程度で作成する。その際、提案が見える、簡潔な表現を心がける。
- ・最終的には、12月末までに学習指導案を作成した上で実践を行い、1/23（木）の第2回全体会議で交流する。

★問合せ先（置賜教育事務所指導課 TEL：0238-88-8240）

- ・本研究会担当指導主事・・・船山
- ・教科担当指導主事・・・算数-太田、国語-色摩、外国語-江村